

診療情報を集めて行う臨床研究に関するお知らせとお願い

熊本機能病院 看護部では、「看護パス 11 病棟のバリエーション分析と検討」の研究に取り組んでいます。

研究の概要

クリニカルパス（以下、パス）は、標準的な治療計画をたてるためのツールで、治療計画を達成するための達成目標を設定し、その達成に必要な検査、治療、看護ケアなどの医療行為を定めたものです。治療の過程で発生した計画との違い（バリエーション）について分析を行うこと（バリエーション分析）が重要となりますが、当院における看護パスの妥当性について、今まで評価できていないのが現状です。

パスのバリエーション分析は、治療の改善点を明らかにすることができ、パスの改訂により治療成績を向上することができます。さらに、バリエーション分析で得られた結果を情報共有することで、多職種で知識の共有化が図れ、患者の最終達成目標に影響のないムダな観察や投薬、診断確率に影響しない検査などを止めることができ、医療の質の向上につながるといわれています。

そこで、今回 11 病棟に入院された患者さんの看護パスのバリエーション分析を行い、パスに入力しているケアの設定時期と妥当性及び達成目標設定の妥当性について検討したいと思い研究を企画しました。11 病棟に入院する患者さんは、疾患発症後の経過や日常生活動作に関する能力が様々であることから、発症後の経過日数だけでなく、日常生活動作評価表に基づいて、パスのケア項目を設定する必要があるのではないかと考え、疾患発症後の経過と日常生活動作評価表のスコア及びケア介入時期及びケア内容等について、バリエーション分析を行いたいと思います。今回の研究結果をパスの改訂に反映することで、疾患の経過にあった看護ケアの標準化・業務の効率化を図るとともに、今までより患者さんの個別性に対応した看護が提供できるよう、パスの細分化を図っていきたいと考えています。

対象となる方

2020 年 5 月 19 日から 2021 年 3 月 31 日の期間に 11 病棟に入院された患者さん

研究期間

2021年10月19日～2023年3月31日

利用する診療情報

1) 達成目標の内容、設定時期

2) 医師項目

- ・ 検査：検査時期、検査内容
- ・ 内服・注射：処方内容（処方薬剤の種類、用法・用量）、処方時期、処方期間
- ・ 食事：食種、食事形態、食事摂取時期、食事摂取期間

3) 看護項目

- ・ 症状の観察：観察項目の設定内容、バイタルサイン（他の項目との関連）

4) 看護ケア：

- ・ 清潔ケアの種類と内容、実施時期
- ・ 評価項目
- ・ 以下のスコアの評価時期とスコア点数、指導内容

日常生活動作評価表

機能的自立度評価表

転倒・転落アセスメントスコアシート

摂食・嚥下障害問診票

せん妄ハイリスクチェックリスト

5) 経過記録

- ・ パス項目について記載されている記録があれば抽出
- ・ 多職種（リハビリ、薬剤師、栄養士、MSW）の記録時期、及び内容

研究機関の名称：熊本機能病院 看護部

研究責任者氏名：満汐 裕子

個人情報の取扱いについて

診療情報の利用に関しては、個人情報は全て匿名化されてから解析されますので個人情報が漏れることはありません。また研究結果は、学術雑誌や学会等での発表に使用させて頂くことはありますが、その際も個人の特定が可能な情報はすべて削除いたします。

上記の研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づき実施しております。この研究にあなたの診療情報が利用されることに同意できない場合は対象と致しませんので、お手数ですが下記のお問い合わせ先にご連絡ください。また、ご不明な点があるとき、または研究計画等に関する資料をお知りになりたい場合は他の対象者の個人情報や研究全体に支障となる事以外はお知らせすることができますので、ご連絡ください。特段のお申し出がない場合は、上記の利用目的のために患者さんの個人情報を利用させていただくことに対して同意が得られたものとさせていただきます。また、研究にご協力いただけない場合でも診療上の不利益を被ることはありません。

お問い合わせ先

熊本機能病院 11病棟 副師長 看護師 満汐 裕子

T E L : 096-345-8111(内線 2850)、 F A X : 096-345-8188